

# 和興建清の SDGs への取り組み



## ■SDGs とは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標（MDGs）の後継として、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサルなものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。

## ■和興建清の想いと SDGs

当店は、知名度の向上とブランディングを行うこと、お客様や地域社会からの信頼度を高めるために、ウイルスの猛威を除去するべく、「接触感染リスクに配慮した、ダイヤモンドコーティング」を実施し、抗ウイルス・抗菌コートを通じた社員の健康に配慮し、働きやすい職場環境の整備を目指します。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて、お客様、お取引先様、従業員とその家族の安全確保・感染予防と感染拡大の防止を目的に、様々な対応を実施します。

## ■和興建清のSDGsへの取り組み

### (1) 地域経済への取り組み



ダイヤニウムコーティング加工を積極的に実施することで、地域経済の安心安全を促進しています。昨年度から弊社のトラック、トラックヤード事務所、本社オフィスの接触感染リスクのある箇所に対して重点的にダイヤニウムコーティングを行い、新型コロナウイルスの感染を大幅に削減し、働きやすい職場環境を整備しています。

### (2) 社会活性化への取り組み



地域の行政や企業向けに、不定期でお試しダイヤニウムコーティング加工を実施して地域貢献活動を行っている。また、月1回のダイヤニウムコーティングセミナーや地元企業との交流会を実施しています。

### (3) 環境への取り組み



事業所にダイヤニウムコーティング加工を実施し、暗室や低温の場所でも環境に左右されず、抗ウイルス、消臭、抗菌、防カビ、抗酸化機能を長期間持続することで、従業員の心の不安を少しでも軽減することができ、従業員やその家族、第三者に対しても感染リスクの低減につなげている。



循環型社会の実現